

めだか池づくり（平成19年6月7日）

南部振興局が作成しました「環境体験ルート」のメンバーである中野重光さんが、栗東市治田小学校の校庭にある「思い出の池」を改良し、めだかを飼育できるようにしました。



中野さんは「メダカの育つ様子を見て環境に関心を持ってもらいたい。」と田中校長先生に相談し、実現したものです。

生徒代表から「学校のシンボルの思い出の池で大切に育て、環境を学んでいきたい。」とお礼がありました。

中野重光さんと生徒のお礼

治田小学校では、二宮金次郎の像や治田池のヤナギの巨木が残されており、また、校内で稲を栽培するなど環境に熱心に取り組んでおられます。



元気な子ども達です



めだかの放流です



二宮尊徳の像です



NHK, BBC, SCNの取材です。